

堅牢タブレット

LZ-AA10MC シリーズ ユーザーズマニュアル

LZ-AA10MC/A3G
LZ-AA10MC/A3

Logitec

目次

取り扱い上のご注意	3
製品を正しく使用するために	11
1. 本体と付属品の確認	16
2. 各部の名称	17
3. 充電仕様	20
4. 電源の ON / OFF /再起動	23
5. 画面について	25
6. 入力操作	30
7. ネットワーク接続・機器の接続	32
8. 設定	40
9. アプリ	49
10. カメラ	52
11. 屋外での利用に関して	52
12. トラブルシューティング	56
13. 仕様	62

■本書をお読みいただく前に

本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

- 本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管してください。
- 本書の内容の一部又は全部を無断で複製・転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、当社テクニカル サポートまでご連絡願います。
- 本書に記載されている機種名やソフトウェアのバージョンは本書作成時の情報です。最新情報については、当社テクニカルサポートへお問い合わせください。
- 本書に記載の内容は、改良などのために予告なく変更する場合があります。
- 本書に基づいて運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、当社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書で指定された設定以外にした場合、動作保証外となる場合があります。
- 本書及びリカバリーディスクは、日本語表示を基本にしています。
Sorry. A RecoveryDisc and this reference manual are available in Japanese only.

■取扱い上のご注意

●本製品を正しく安全に使用するために

本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

●表示について

この「取扱い上のご注意」では以下のような表示（マークなど）を使用して、注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。



危険

◀この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる可能性がある項目です。



警告

◀この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。



注意

◀この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。



◀三角のマークは、何かに注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。



◀丸に斜線のマークは、何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。



◀塗りつぶしの丸のマークは、何かの行為を行なわなければならないことを意味します。丸の中には行なわなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源ケーブルをコンセントから抜かななければならないことを意味します。

危険



●バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。発熱・発火・破裂・爆発の原因となります。



●バッテリーに対してくぎなど尖ったもので刺さないでください。また、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となります。



●バッテリーを火のそばや炎天下など、対応温度・環境以外で高温の場所での充電・使用・放置をしないでください。液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となります。



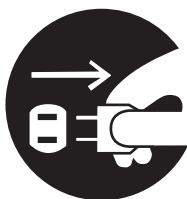
●指定外のバッテリーパックを使用しないでください。製品指定外のバッテリーパックを使用しますと液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となります。



●バッテリーのプラス (+) とマイナス (-) を金属などで接触させないでください。
濡らしたり、ネックレス・ヘアピンなどの金属といっしょに持ち運んだり保管するとバッテリーの端子が接触し、感電・液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となります。



警告



●本製品から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて当社テクニカルサポートにご相談ください。



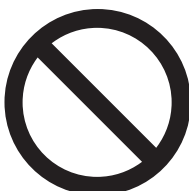
●本体内部に金属類を差し込まないでください。また、水や油などの液体が入らないように注意してください。故障・感電・火災の原因となります。
※万一異物が入った場合は、ただちに電源を切り当社テクニカルサポートにご相談ください。



●本体の上に重量物を置かないでください。故障の原因となります。



●高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所、ほこりの多い場所での使用や保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって感電・故障・火災の原因となります。



●本製品には正弦波以外で出力される電源（UPS（無停電電源装置）や車載用 AC 電源など）に接続しないでください。火災の原因となります。



●電源ケーブル・AC アダプター・充電器は必ず製品仕様に合わせた正しい電源電圧のコンセントに接続してください。火災・故障の原因となります。

警告



●電源ケーブル・AC アダプター・充電器は破損しないように十分ご注意ください。コネクタはしっかりと差し込んで使用してください。ケーブル部分を持って抜き差しすると、断線や被覆が破れて感電や火災の原因となります。



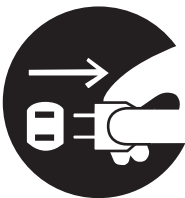
●電源ケーブル・AC アダプター・充電器のケーブルは必ず伸ばした状態で使用してください。束ねたり、ケーブルの上に物を乗せた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。



●電源ケーブル・AC アダプター・充電器 は必ず製品添付か当社指定の物をご使用ください。また、本製品に付属の電源ケーブル・AC アダプター・充電器を他の製品に使用しないでください。火災や故障の原因となる可能性があります。



●電源ケーブル・AC アダプター・充電器はなるべくコンセントに直接接続してください。タコ足配線や何本も延長したテーブルタップの使用は火災や感電の原因となります。



●本体を長期間使用しない場合は、電源ケーブル・AC アダプター・充電器のプラグをコンセントから抜いておいてください。火災や故障の原因となります。



●各コネクタとの接続を間違わないようご注意ください。誤ったコネクタや向きを間違えて無理に差し込みますと破損や故障の原因となります。



●本製品は静電気に影響を受ける部品が搭載されています。コネクタの接点部分やポートなどに素手で触れないでください。故障や誤動作の原因となります。



●本製品を引火性ガスの発生する場所で使用したり、置いたりしないでください。火災の原因となります。



●本製品を油煙や腐食性ガスが発生する環境で使用・保管しないでください。故障の原因となります。



●本製品を高温または低温環境下で使用した後に触れる際には手袋などを使用して触れる様にしてください。けがややけどの原因となります。



●動作温度範囲内であっても、急激な温度変化にさらさないでください。故障の原因となります。



●梱包に使用している袋類は、お子様の手の届く所に置かないでください。口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因となります。



●本製品はアース付きのコンセントに接続してください。アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に、感電の原因となります。アースネジ付のコンセントが利用できない場合は、お近くの電気店もしくは電気工事士の資格をもつ人に、アースネジ付コンセントの取り付けについてご相談ください。電源ケーブルを抜くときは、先に電源プラグを抜いてからアース線を外してください。



警告



●本体の通風孔をふさがないでください。過熱による火災や故障の原因となります。



●本製品の使用中や使用直後は本体の高温部や電源ケーブル・ACアダプター・充電器に長時間触れないでください。やけどや低温やけどの原因となります。



●本製品は絶対に分解・改造しないでください。感電や故障の原因となります。分解の必要が生じた場合は当社テクニカルサポートにご相談ください。



●液晶ディスプレイが割れた場合、画面や破片を素手で触らないでください。けがの原因となります。万が一手に液体が付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。目に入った場合は大量の流水で洗浄し、医師に相談してください。また、液晶ディスプレイが割れた状態で使い続けしないでください。



注意



●本体の強制電源断（電源スイッチの長押し・リセットボタンの使用・電源タップによる電源 OFF 等）は、本体がフリーズして反応がない場合にのみ使用ください。むやみに使用すると動作不良やデータ消失の原因となります。また、この操作で日付・時刻がずれる場合があります。



●本製品を継続してご使用になる場合には、定期的なデータのバックアップを行ってください。



●本体の電源を一度 OFF(切) にした時は 30 秒以上経過してから ON(入) にしてください。誤動作などの原因となります。



●本体が汚れた場合は必ず電源を切ってから、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽くふいてください。（本体内に垂れ落ちるほど含ませないように気をつけてください）揮発性の薬品（ベンジン・シンナーなど）を用いますと、変形や変色の原因となります。



●本製品には、有寿命品が含まれております。液晶パネル・バックライト・タッチパネル・コンデンサ・AC アダプター等の経時による劣化（輝度の変化・色の変化・輝度と色の均一性の変化・焼き付き・欠点の増加・感度低下・機能低下など）生じた場合は、保証期間でも有償修理となります。



●本製品には、バッテリーなど消耗品が含まれています。消耗品は使用環境・使用時間・時間の経過に伴って劣化・消耗し、動作が不安定になる原因となります。本製品を安定してお使い続けていただくためには、一定の期間で消耗品の交換をお客様にておこなってください。なお、交換した消耗品を廃棄する際は、地域の法令や条例に従って処分してください。



注意



●本製品が振動により落下することでのけがの原因となります。本製品を振動の加わる場所、または加わりやすい場所でご使用の際には、十分にご注意ください



●本製品をラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くに強い電磁波を発生する装置があると本製品が誤動作する可能性があります。必ず離してご使用ください。



●本製品にはバッテリー（二次電池）が搭載されています。バッテリーは電池の特性により、劣化に伴って膨張する事があります。膨張したバッテリーをそのまま利用すると本体の故障の原因となります。速やかに新しいバッテリーパックに交換するか、お客様にてバッテリー交換ができない機種の場合は当社テクニカルサポートまでバッテリー交換の依頼を行ってください。なお、バッテリーは消耗品ですので、交換は保証期間内でも有償となります。



●本製品を使用して、サウンドを再生する場合には、必ず最初に音量を最小にして、適切なレベルまで少しずつ上げてください。これを行わないと機器や聴覚に障害をもたらす原因となります。特にヘッドホンを使用する場合は、必ず最初にヘッドホンを耳から離れた状態で音量を確認してください。

■製品を正しく使用するために

- 本製品の仕様、デザイン等は、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。
- 本製品を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、当社ではいかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存したデータについては、理由を問わず一切の保証はいたしかねます。誤操作、落雷などの自然災害、経年劣化や不慮の事故等による製品故障に備え、重要なデータはあらかじめバックアップ（データの複製）をお願いします。
- 本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、当社ではいかなる責任も負いかねます。
- 本製品の仕様は、搭載されたハードウェア・ソフトウェアの機能が全て使用できる事を保証するものではありません。また、本製品に接続した全ての機器の動作を保証するものではありません。
- 本製品は日本国内仕様です。海外での使用に関して当社ではいかなる責任も負いかねます。また当社では海外使用に関するサービス・サポートは一切行っておりません。
- 通風孔や、各コネクタのチリ・ホコリ等は定期的に取り除いてください。
- 本製品の寿命は 1 日 8 時間、1 週間 5 日稼働で約 5 年です。

■お問い合わせ窓口

技術的なお問い合わせ（テクニカルサポート）、修理受付窓口に関しては、製品添付の保証書に記載されています。

■保証と修理について

- 本製品には保証書が添付されています。記載内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書に記載されています。ご購入日より有効です。
- 修理を依頼される場合、修理品については、当社修理受付窓口にお送りいただくかお求めいただいた販売店へご相談ください。故障かどうか判断がつかない場合は、当社テクニカルサポートにお問い合わせください。
- 保証期間中の修理につきましては、保証書に記載の規定に従い修理いたします。保証期間終了後の修理につきましては、お客様のご要望により有償修理しています。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品確保等の問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）の最低保有期間は、製品出荷後 5 年間です。（保有期間内でも、互換パーツでの修理や修理に代わって同等品へ交換する場合があります。）

■ 本製品使用上のご注意

- 高温環境で継続的に使用すると製品寿命が短くなります。
- 本製品は経年劣化や設置場所により、色落ち・変色等が発生する可能性があります、製品の使用に影響ありません。
- 本製品の特殊環境性能（耐衝撃落下性能、耐振動性能、防塵防滴性能等）は製品の無破損、無故障を保証するものではありません。
- 本製品は以下の温度条件下でご使用ください。

動作環境温度：（バッテリー駆動時）：-20℃～ 50℃

（湿度 20%～ 90% ただし結露しないこと）

※ 0℃以下で使用する場合はバッテリー残量が 50%以上あることが必要です。

動作環境温度：（充電時）：0℃～ 40℃

（湿度 20%～ 90% ただし結露しないこと）

保存環境温度：-30℃～ 60℃

（湿度 20%～ 90% ただし結露しないこと）

- オプション品の取付や本体の固定でネジを使用する際は、マニュアルに記載のネジ径で、ネジ穴深さを超えない長さのネジを使用してください。ネジ穴深さを超えるネジを使用するとネジが本体内に突き抜け、破損する可能性があります。十分にご注意ください。
- オプション品の取付や本体の固定でネジを使用する際は、マニュアルに記載の推奨トルク値で締め付けてください。締付トルクが弱い場合は本体の脱落の可能性があります。また、締付トルクが強すぎる場合は本体を破損する可能性があります。十分にご注意ください。
- 液晶ディスプレイは、膨大な数の薄膜トランジスタで構成されています。画面上で少数のドットの欠落、変色、発光が見られる事もありますが、これは、液晶技術に起因するもので、製品自体の欠陥によるものではありません。
- 本製品の液晶ディスプレイには極力直射日光が当たらない様にご注意ください。液晶画面に強い紫外線が長期間照射されると液晶画面に変質が発生する可能性があります。
- 本製品を消毒・清掃するには以下の薬剤を柔らかい布にしみこませ、本体を拭う様にして消毒してください。また、薬剤の使用に関しては、当該薬剤の使用用途・注意事項をご確認のうえ、ご使用ください。
 - ・ イソプロピルアルコール（70%）
 - ・ エタノール（75%）

■ バッテリーに関するご注意

● バッテリーの劣化に関して

バッテリーは消耗品で、充放電を繰り返すことや、保管方法により徐々に劣化し、性能が低下していきます。また、バッテリーの劣化に伴い、バッテリーが膨張することがあります。これはリチウムイオンバッテリーの特性であり、安全上問題はありますが、内部機器を圧迫し、故障の原因となります。

このため、バッテリー駆動時間が極端に短くなった時や、バッテリーが膨張している場合は、バッテリーの寿命が近づいておりますので、お早めに 当社テクニカルサポートにご相談ください。

以下の様な運用はバッテリーの劣化を加速させることにより、寿命が低下する原因となりますので、ご注意ください。

- ・ 充電しながらの長時間の使用
- ・ AC アダプタからの電源供給を受けている状態での長時間の使用 (電源 ON 状態)
- ・ 高温環境下での充電、継続的な使用
- ・ 満充電状態での長期保管
- ・ バッテリー残量が 0% の状態での長期保管

● バッテリー駆動時間に関して

- ・ バッテリー駆動時間は、動作環境、液晶の輝度、システム設定により変動します。バッテリー駆動時間測定環境については、次の Web ページをご覧ください。

<https://pc.logitec.co.jp/qa/qa011.html>

- ・ 低温環境下での使用はバッテリー駆動時間が短くなったり、起動に時間がかかることがありますので、ご注意ください。
- ・ バッテリーが劣化することで、バッテリー駆動時間が短くなります。

● バッテリー充電時間に関して

- ・ バッテリー充電時間は、動作環境、システム設定により変動します。また、完全放電したバッテリーを充電すると時間がかかる場合があります。
- ・ バッテリーを充電する場合は添付若しくは指定の仕様の AC アダプターをご使用ください。また、安定して充電できるかなど、事前に動作確認することをお勧めします。

● バッテリーが完全放電した場合の対処について

- ・ 長期間バッテリーを放置した場合、本体の待機電源に依る放電やバッテリー自体の自然放電により、完全放電状態になってしまうことがあります。
- ・ 完全放電したバッテリーを再充電する際、AC アダプター / 充電器を接続しても充電ランプが点灯しないことが有ります。その場合、数十分～数時間充電を続けた後に AC アダプター / 充電器を抜き差しすると充電ランプが点灯します。

● バッテリーの保管に関して

- ・ 充電している状態のままでも保管・放置しないでください。
- ・ 本製品にバッテリーを装着している場合は 2 ヶ月に 1 度、バッテリーパックが着脱可能なモデルの場合、取り外した状態では 6 ヶ月に 1 度の充電を行ってください。(それぞれ、満充電状態の場合)

■ 電波に関する注意事項

本製品で使用している周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、当社テクニカルサポートまでご連絡いただき、混乱回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。

その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事態が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは当社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

法令により、無線 LAN の 5GHz 帯の 5.3GHz 帯、及び 6GHz 帯を屋外で使用することは禁止されています。5.2GHz 帯は条件付で屋外使用が可能です。

■ 電波障害自主規制について（VCCI- クラス A）

この装置は、クラス A 機器です。

この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。

この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

■ 廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意

本製品を廃棄等される際には、以下の事項にご注意ください。

- 本製品を廃棄する際、内蔵ストレージに記録されたお客様のデータが再利用され、重要なデータが読みとられ、予期しない用途に使用される恐れがあります。
- 内蔵ストレージに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけではデータが消えたように見えるだけで、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。
- 本製品に記録されたソフトウェアを消去することなく本製品を譲渡しますと、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合がありますのでご注意ください。

これらより、内蔵ストレージ上のデータが第三者に流出することがないように廃棄時には全データの消去の対策をお願いいたします。消去するためには、専用ソフトウェアあるいはデータ消去サービス（共に有償）を利用するか、搭載された記憶装置を物理的に破壊して、読めなくすることを推奨します。

マニュアル中の表示について

本製品を使用するにあたり役に立つ情報の提供や、ハードウェアの破損、故障の可能性の警告のため、次の「メモ」、「重要」、「注意」の3つの記載が本マニュアルでは使用されています。



メモ

役に立つ情報を記載しています。



重要

知っておいていただきたい重要な情報を記載しています。



注意

ハードウェアの破損、故障の可能性があることや、問題を回避する方法を説明しています。



メモ

本製品でタッチパネル可能な操作は USB マウスでも操作可能です。マウスによる操作の場合、操作内容の「タップ」は「クリック」、「ダブルタップ」は「ダブルクリック」と置き換えてお読みください。

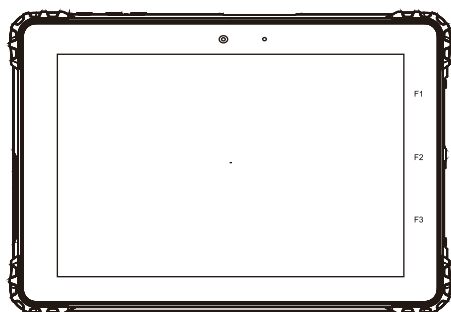
1. 本体と付属品の確認

本体と標準付属品が揃っていることを確認してください。

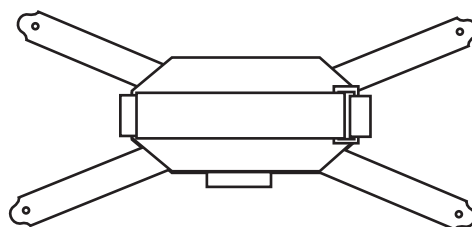
万一、足りないものがあったり、破損しているものがあつた場合は、販売店または当社テクニカルサポートまでご連絡ください。

本体と標準付属品一覧

- 本体



- ハンドストラップ (取り付けネジ添付)



- クイックガイド

- 保証書

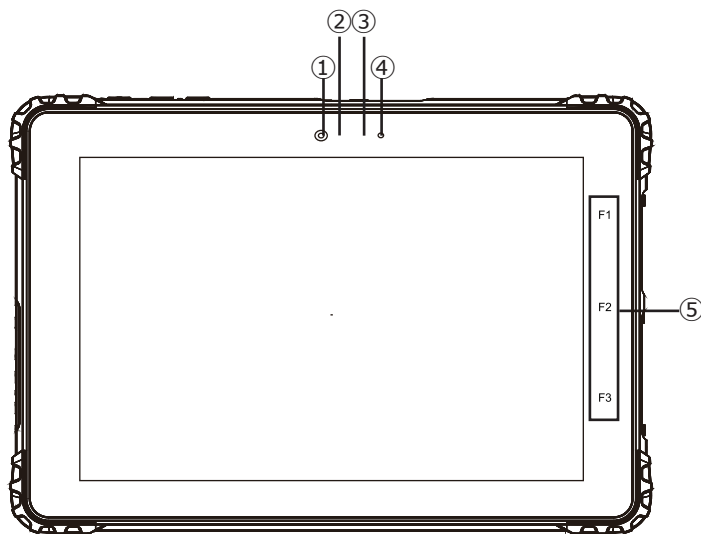


メモ

Type-C ™ AC アダプターを使用する場合は、商用電源に接続する USB PD 正規認証品の AC アダプター (9V 出力可能な 20W 以上の製品) をご使用ください。

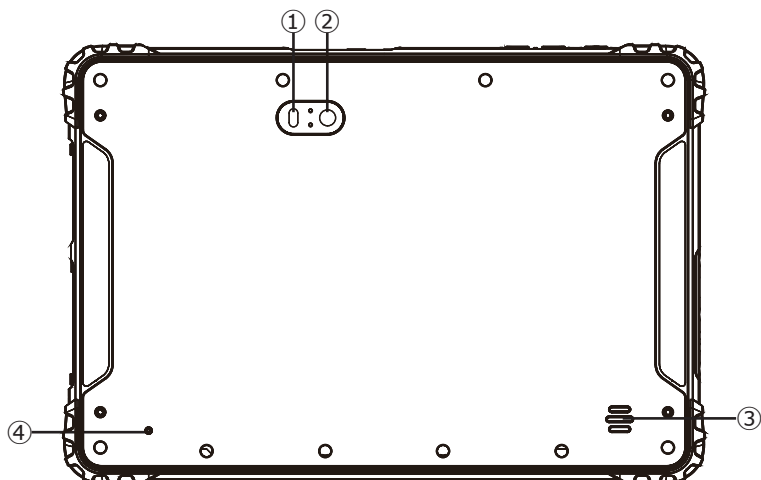
2. 各部の名称

前面



番号	名前	説明
①	フロントカメラ	800 万画素のカメラです。
②	フロントカメラランプ	白点灯：フロントカメラ起動中 消灯：リアカメラ起動中
③	充電ランプ	赤点灯：充電中またはバッテリー駆動時に電池残量が 15% を下回る 赤点滅：充電制限中 緑点灯：充電完了 消灯：充電器未接続
④	照度センサー	周辺の明るさを検知するセンサーです。
⑤	ファンクションキー	よく使う機能やアプリを割り当てると、ワンタッチで起動できるようになります。 詳しくは「ファンクションキー（[F1] [F2] [F3]）に機能／アプリを割り当てる」（p. 46 を参照してください）。

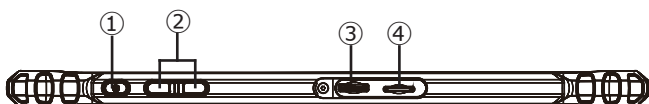
背面



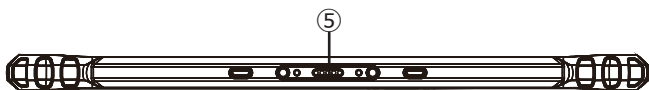
番号	名前	説明
①	カメラライト	撮影用のカメラライトです。
②	リアカメラ	3200 万画素のオートフォーカス機能付きカメラです。
③	スピーカー	モノラル出力のスピーカーです。再生音を出力します。
④	マイク	音声を取り込むためのマイクです。

天面 / 底面

天面



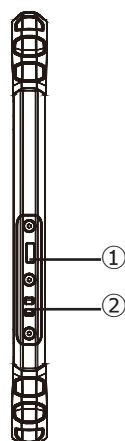
底面



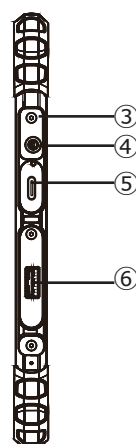
番号	名前	説明
①	電源ボタン	本製品の電源を ON/OFF します。
②	音量ボタン	音量を調整します。 左のボタンを押すと音量が上がり、右のボタンを押すと音量が下がります。
③	SIM カードスロット	モバイルデータ通信を使用する際に必要な SIM カードを装着するスロットです。装着可能な SIM カードは nanoSIM サイズです。 nanoSIM カードの装着については「モバイルネットワーク」(p.32)を参照してください。
④	SD カードスロット	SD カードを装着するスロットです。装着可能な SD カードは microSD サイズです。microSD カードの装着については「microSD カード」(p.39)を参照してください。
⑤	ドッキングコネクタ	オプションのクレードルを接続する際に使用します。

側面

左側面



右側面



番号	名前	説明
①	リセットボタン	本製品を強制的にリセットするためのボタンです。 リセットする場合はペンの先や爪楊枝などで押してください。
②	セキュリティー slots	市販のセキュリティーケーブルを使用して、本製品を机などにつなぐことができます。盗難防止などに役立ちます。
③	ストラップ取り付け穴	市販のストラップを取り付けることができます。
④	ヘッドセット端子	ヘッドセットまたはヘッドホンを接続できる 4 極ポートです。 マイクは 3.5mm4 ピンヘッドセットのみサポートしています。
⑤	USB2.0(Type-C ™形状) ポート	USB2.0(Type-C ™形状) 規格に対応した USB ポートです。 充電するときは充電器のケーブルをこのポートに接続してください。
⑥	USB2.0(Type-A 形状) ポート	USB2.0(Type-A 形状) 規格に対応した USB ポートです。



注意

- ・リセットボタンは、タップやスワイプなどの操作をしても本製品が動作せず、電源ボタンを押しても反応しない場合など、やむを得ない場合にのみ使用してください。むやみに使用すると本製品が故障する原因となります。また、リセット時に保存していないデータはすべて失われます。
- ・リセットボタンを押して強制シャットダウンを行うと日付や時刻がずれる場合があります。

3. 充電仕様

本製品は内蔵のバッテリー、および AC アダプターにより動作します。

なお、本製品を初めて使用する場合は、AC アダプターを使用して操作することを推奨します。



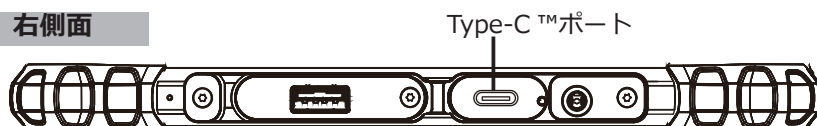
注意

- 本製品には AC アダプターが添付されていません。あらかじめ AC アダプターをご準備ください。
- AC アダプターは、最大出力が 20W 以上の 9V 出力が可能な USB PD(Power delivery) 対応の正規認証品の製品を使用してください。最大出力が 20W 未満の給電機器では充電できません。
- AC アダプターは、必ず商用電源に接続して使用してください。
- USB PD タイプの給電機器は、事前に動作確認することをお勧めします。
- 長期間使用せずに保管を行う場合は、2 ヶ月に 1 度バッテリーパックの充電を行ってください。充電を行わない場合、故障の原因になります。

本製品に AC アダプターを接続するには次の手順で行います。

1. 本製品の右側面にあるカバーを開ける
2. AC アダプターのコネクタを、本製品の Type-C ™ポートに差し込む

右側面



3. AC アダプターをコンセントに差し込むと、バッテリーの充電を開始します。



メモ

バッテリー残量が満充電に近い場合は、バッテリーの充電が始まらない場合があります。これは バッテリーの劣化を抑制するための仕様です。

内蔵のバッテリーでの駆動時間、およびフル充電までの時間については、以下の表をご覧ください。

型番	バッテリー駆動時間※ 1	フル充電までの時間※ 2
LZ-AA10M シリーズ	JEITA2.0: 約 14.5 時間	約 3 時間

※ 1 JEITA バッテリー動作時間測定法 (Ver.2.0) に基づく。

バッテリー駆動時間は、動作環境、液晶の輝度、システム設定により変動します。

バッテリー駆動時間測定環境については、次の Web ページをご覧ください。

<https://pc.logitech.co.jp/qa/qa011.html>

※ 2 バッテリー充電時間は、動作環境、システム設定により変動します。また、完全放電したバッテリーを充電すると時間がかかる場合があります。



メモ

低温環境使用时には、リチウムイオンバッテリーの特性上、バッテリーの容量が低下します。その場合、バッテリー稼働時間が短くなる可能性がありますのでご了承ください。

* 仕様温度を超える低温、高温時にはバッテリー保護の為充電機能を制限することがあります。

充電制限機能について

AC アダプター接続時、充電時動作環境温度 (0℃～40℃) を超える環境で本製品を使用する場合、内蔵バッテリー保護のため、バッテリーへの充電を制限する「充電制限機能」が働くことがあります。充電制限中は、バッテリーランプが消灯し、バッテリーが充電されません。この状態で長時間使用を続けると、バッテリーが放電を続け、バッテリー切れの状態になりますのでご注意ください。

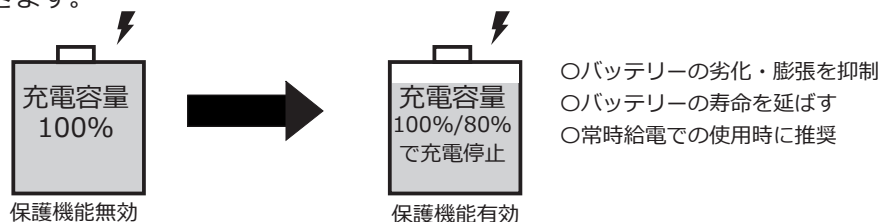
バッテリーの健康と充電保護

ここでは、バッテリー充電保護の設定方法について説明します。バッテリー充電保護の設定は設定アプリのバッテリー＞バッテリーの健康と充電保護 での設定が必要になります。

■ バッテリー充電保護について

バッテリー充電保護とは、タブレット起動中・スリープ中に AC アダプターを接続した状態で、設定した充電容量で充電を停止する機能です。

バッテリー充電保護機能を有効にすることで、バッテリー稼働時間は短くなりますが、通常モードより充電中のバッテリーの劣化を抑え、バッテリーの寿命を延ばすことができます。



本製品のバッテリー充電保護機能には、3 種類のモードがあります。

○軽度充電保護

充電容量が 100%に達すると充電を停止し、95%まで低下した時点で再充電を開始します。

○中程度充電保護（出荷時状態）

充電容量が 80%に達すると充電を停止し、50%まで低下した時点で再充電を開始します。常時電源供給時等は、このモードでを使用することをお勧めします。

(AC アダプタの挿抜を実施しても 50% までは再充電が開始されません)

○スリープ充電モード

電源 ON 状態、スリープ状態で、夜間（0 時～4 時）に AC アダプターを接続している場合、充電容量が 80%に達すると充電を停止します。

バッテリー搭載のタブレット製品を常時給電状態で連続使用するとバッテリーの劣化が早くなる場合があります。そのため、バッテリー充電保護機能で適切なを使用することをお勧めします。



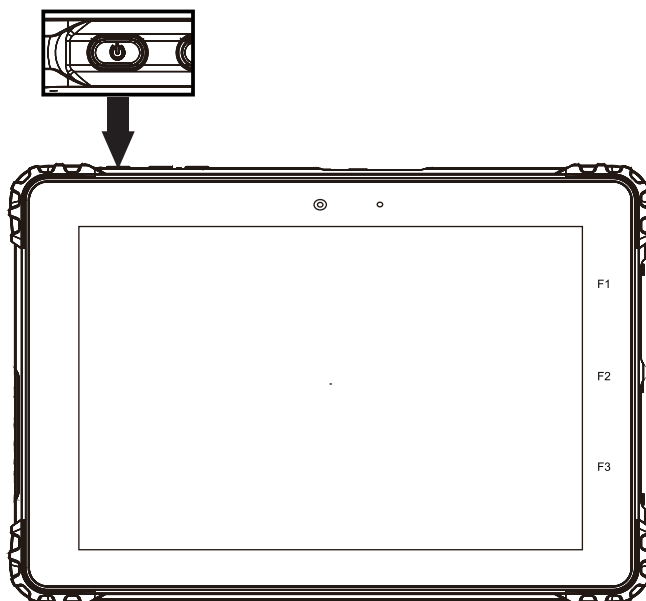
注意

本機能はタブレット本体が電源 ON・スリープの状態の場合のみ有効です。電源 OFF 状態では機能せず、充電が継続されますのでご注意ください。電源 OFF の場合は、満充電になり次第 AC アダプターを取り外すことを推奨します。

4. 電源の ON / OFF / 再起動

電源を入れる (ON)

1. 本製品の天面にある電源ボタンを 3 秒以上押します。



重要

充電中に本製品の使用を続けると、充電抑制機能により思わぬタイミングで充電が切れ、電源が OFF になることがあります。その場合、データの損失や本製品の故障の原因となりますのでご注意ください。



注意

起動直後は画面が暗い状態でロゴが表示されますが、しばらくすると明るくなります。



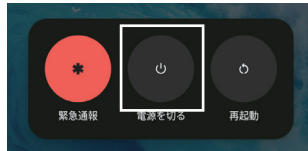
メモ

- ・ 画面ロックを設定している場合は、ロック画面を上向きにスワイプしてロック解除画面を表示させ、パスワード / PIN / パターンを入力すると本製品を使用できるようになります。

電源を切る (OFF)

1. 本製品の天面にあるボタンを 3 秒以上押す

2. 「電源を切る」をタップする



3. 確認画面が表示されたら [OK] をタップする



重要

電源ボタンを押す時間が短いと、電源が OFF にならずにスリープモードに移行します。「電源を切る」が表示されなかった場合は、画面が消灯していても本製品の電源は切れていませんのでご注意ください。



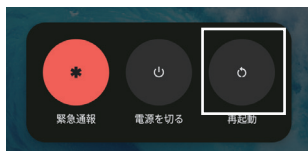
メモ

スリープモードについては「スリープモードをカスタマイズする」(p. 43) を参照してください。

再起動する (Reboot)

1. 本製品の天面にあるボタンを 3 秒以上押す

2. 「再起動」をタップする



3. 確認画面が表示されたら [OK] をタップする

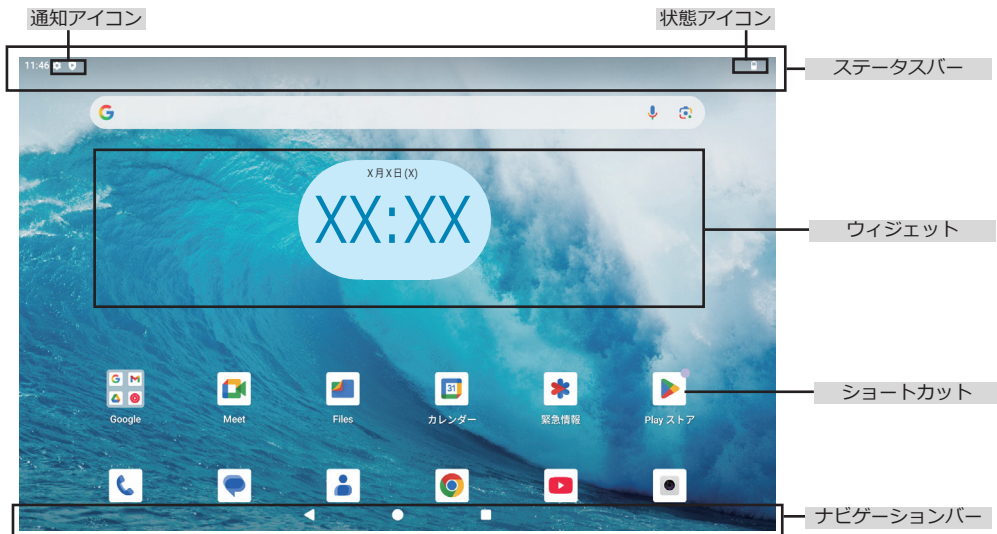
5. 画面について

画面構成

本製品の電源を入れると、ホーム画面が表示されます。

(初回起動時には初期セットアップが必要になります。初期セットアップに関してはクイックガイドをご確認ください)

<ホーム画面>



ナビゲーションバー

画面下部に、常に表示されています。



- ◀ 前の画面に戻ります。
- ホーム画面に戻ります。
- 最近使ったアプリ（起動中のアプリ）の縮小画面が一覧表示（サムネイル表示）されます。

サムネイルをタップするとそのアプリが画面に表示されます。

サムネイルを上向きにフリックするとアプリが終了します

ステータスバー

画面上部に常に表示されています。



通知アイコン

メールを受信した場合など、アプリからの通知があるときに通知内容に応じたアイコンが表示されます。以下は通知アイコンの一例です。

アイコン	意味
	セットアップが完了していない
	Google Play プロテクト有効
	microSD カード装着中
	新着 Gmail あり

状態アイコン

ネットワークの電波状況や電池残量など、本製品の状態を表すアイコンが表示されます。以下は状態アイコンの一例です。

アイコン	意味
	Wi-Fi 接続中：電波が弱いときは白い部分が小さく表示されます。 ：電波が非常に強いとき ：電波が弱いとき
	nanoSIM カード未装着、またはエラー
	モバイルデータ通信中：モバイルデータ種別とともに表示されます。 電波が弱いときは白い部分が小さく表示されます。 ：電波が非常に強いとき ：電波が弱いとき
	電池残量：電池残量が少ないときは、白い部分が小さく表示されます。 バッテリーセーバーが起動しているときは、アイコンが赤色で表示されます。
	サイレントモード中
	機内モード中
	Bluetooth 接続中
	アクセスポイントとして動作中（テザリング接続中）

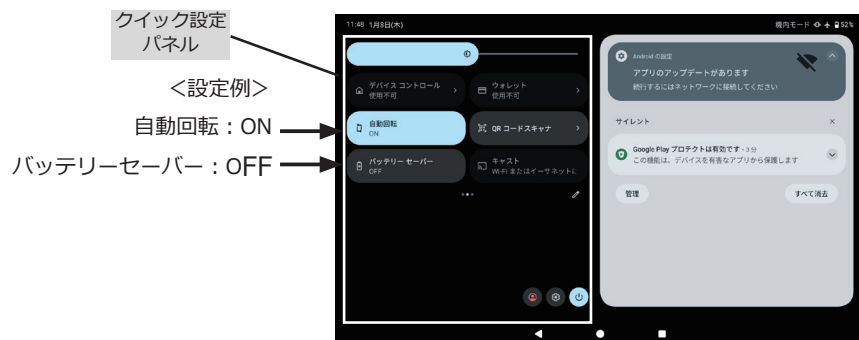
通知パネル

ステータスバーを下向きに 1 回スワイプすると、クイック設定パネルと通知パネルが表示されます。通知パネルには、通知アイコンで通知された内容の詳細などが表示されます。



クイック設定パネル

クイック設定パネルでは、アイコンが示す機能が OFF のときはアイコンがダークグレーで表示され、ON のときは水色で表示されます。



項目をタップすると、その機能の ON / OFF が切り換わります。(機能によってはアプリが起動します) アイコンを長押しすると、その機能に関する設定画面が表示されます。

以下はクイック設定パネルに表示される機能の一例です。

項目名	機能	項目名	機能
インターネット	ネットワークの有効 / 無効	自動回転	画面の自動回転の ON/OFF
Bluetooth	Bluetooth の ON/OFF	QR コードスキャナ	バーコードスキャナの起動
ライト	カメラライトの ON/OFF	バッテリーセーバー	バッテリーセーバー機能の ON/OFF
サイレントモード	サイレントモードの ON/OFF	キャスト	画面の外部出力
アラーム	アラームの設定	スクリーンレコード	画面録画の開始
機内モード	機内モードの ON/OFF	QuickShare	共有設定
デバイスコントロール		マイクへのアクセス	マイクアクセスの ON/OFF
ウォレット		セキュリティとプライバシー	セキュリティ設定

ホーム画面をカスタマイズする

よく使うアプリのショートカットを追加したり、ウィジェットを追加してホーム画面を使いやすくすることができます。

ショートカットを追加する

1. ホーム画面を長押しし、「ホームの設定」を選択
2. Desk mode を OFF にする
3. ナビゲーションバーの●をタップしてホーム画面にもどる
4. ホーム画面を上向きにスワイプする
5. アプリのアイコンを長押しする
6. ショートカットを追加したい位置までドラッグし、ドロップする。ドラッグを開始すると、背景に小さめのホーム画面が表示されます。位置を確認してドロップしてください。



メモ

他のショートカット上にドロップするとフォルダが作成され、その中にショートカットが追加されます。

ショートカットを移動する／削除する

1. ショートカットを長押しする
2. ショートカットを移動したい位置までドラッグしドロップする
3. ショートカットを削除するには、画面上部までドラッグし「削除」の上にドロップする。ドラッグを開始すると背景に小さめのホーム画面が表示されます。位置を確認してドロップしてください。



壁紙を変更する

1. ホーム画面を長押しする
2. [壁紙とスタイル] をタップする
3. [壁紙の変更] をタップする
4. 壁紙にする画像をタップする
5. 画面左上に表示される [壁紙を設定] をタップする
6. 壁紙を設定する画面を選ぶ
7. ホーム画面 (Home screen) とロック画面 (Lock screen) に壁紙を設定できます。
8. [壁紙に設定] をタップします。
9. [設定] をタップします。

ホーム画面に関するその他のカスタマイズ

1. ホーム画面を長押しする
2. [ホームの設定] をタップする
3. 画面の案内に従って設定する
4. 通知ドットなどの設定を変更などができます。



メモ

画面の明るさや文字の大きさなど、全般的な画面表示に関するカスタマイズについては「画面に関するカスタマイズ」(p. 45) を参照してください。

6. 入力操作 (LZ-AA10MC/A3G のみ)

LZ-AA10MC/A3 では Android キーボード、Wnn Keyboard Lab がインストールされています。必要に応じて切り替えてご使用ください

キーボードから入力する

テキスト入力が必要な画面が表示されたときや、テキスト入力欄をタップしたときは、自動的に画面下部にキーボードが表示されます。

キーボードをタップしてテキストを入力してください。

音声で入力する

テキスト入力欄の右端に表示されている  をタップしてください。本製品に話しかけた音声認識され、テキスト入力欄に入力されるようになります。



Wi-Fi 接続またはモバイルデータ通信が ON でないと音声入力を使用できません。

重要

「Wi-Fi 接続を ON / OFF する」(p.35) または「モバイルデータ通信を ON / OFF する」(p.33) を参照してください。

入力方法をカスタマイズする

キーボードを変更する／追加する

1. ホーム画面で  [設定] をタップする
2. [システム] をタップする
3. [キーボード] をタップする
4. [画面キーボード] をタップする
5. [Gboard] をタップする
6. [言語] をタップする
7. 日本語入力に使用するキーボードを変更するには [日本語] をタップする
8. 外国語入力に使用するキーボードを追加するには、画面下部に表示される [キーボードを追加] をタップしたあと言語を選ぶ
9. キーボードを選び [完了] をタップする



メモ

複数のキーボードを選んだ場合にキーボードの種類を切り換えるには、キーボードの  をタップしてください。

音声入力の言語を変更する

1. ホーム画面で  をタップする
2. [システム] をタップする
3. [キーボード] をタップする
4. [画面キーボード] をタップする
5. [Google 音声入力] をタップする
6. [言語] をタップする
7. 言語を選ぶ
8. [保存] をタップする

7. ネットワーク接続・機器の接続

モバイルネットワーク



重要

モバイルデータ通信を使用するには、NTT ドコモ、KDDI との契約およびデータプランに応じたプロバイダとの使用契約が必要です。

モバイルデータ通信は、契約するプロバイダやデータプランによって利用料金が異なります。使途に合わない契約をすると、利用料金が高額になる場合がありますのでご注意ください。



メモ

モバイルデータ通信を使用しなくても、Wi-Fi 接続によってインターネットを利用することができます。

モバイルデータ通信を使用すると位置情報の精度が上がります。

モバイルネットワークに接続する

1. 本製品の電源を OFF にする



注意

「電源を切る」(p. 24) を参照して電源が OFF になったことを確認してください。

電源が切れておらずスリープモード中のときに nanoSIM カードを装着すると、nanoSIM カードや本製品が故障する原因となりますのでご注意ください。

2. 本製品天面にあるカードスロットカバーを開ける
3. nanoSIM カードをカードスロットに装着する



4. カードスロットカバーを閉じる



注意

カードスロットカバーはしっかりと閉じてください。カバーが開いていたり隙間があると、塵埃や水分が侵入し本製品が故障する原因となります。

5. 本製品の電源を ON にする
6. ホーム画面で  をタップする
7. [ネットワークとインターネット] をタップする
8. [モバイルネットワーク] をタップする
9. SIM カードアイコンをタップする
10. モバイルデータが ON になっていることを確認する

モバイルデータ通信を ON / OFF する

モバイルネットワークへの接続を完了したあと、一時的にモバイルデータ通信を停止したいときには、以下の手順で操作してください。

1. ステータスバーを下向きに 1 回スワイプする
2. [インターネット] をタップする
3. モバイルデータ通信のサービス名をタップし、スイッチを ON/OFF する



メモ

機内モードを ON にすることでもモバイルデータ通信が OFF になります。

Wi-Fi

Wi-Fi に接続する

1. ホーム画面で  をタップする
2. [ネットワークとインターネット] をタップする
3. [インターネット] をタップする
4. [Wi-Fi] が ON (スイッチが青) であることを確認する (Wi-Fi 機能が OFF (スイッチが灰白色) の場合は、スイッチをタップして ON にしてください。)
5. 接続するネットワークを選ぶ



重要

オープンネットワーク (パスワードの入力が不要なネットワーク) に接続すると、第三者によって不正に情報を読み取られることがありますのでご注意ください。



メモ

アクセスポイントを通知しない設定にしているネットワークに接続する場合は [ネットワークを追加] をタップし、ネットワーク名などを設定したあとそのネットワークを選んでください。

6. 必要に応じてパスワードを入力したあと [接続] をタップする (接続したネットワークは、保存済みネットワークとして登録されます。)



メモ

保存済みネットワークの圏内に入ったら自動的に Wi-Fi 接続するようになるには、接続するネットワークを選ぶ画面で [Wi-Fi 設定] をタップし、[自動的に ON にする] のスイッチをタップして ON (青) にしてください。オープンネットワークの圏内に入ったら通知が届くようになるには、接続するネットワークを選ぶ画面で [Wi-Fi 設定] をタップし、[オープンネットワークの通知] のスイッチをタップして ON (青) にしてください。

他の機器と Wi-Fi ダイレクトで接続する

1. Wi-Fi ダイレクトで接続する機器をダイレクト接続モードに設定する
2. ホーム画面で  をタップする
3. [ネットワークとインターネット] をタップする
4. [インターネット] をタップする
5. [Wi-Fi] が ON (スイッチが青) であることを確認する (Wi-Fi 機能が OFF (スイッチが灰白色) の場合は、スイッチをタップして ON にしてください。)
6. [ネットワーク設定] をタップする
7. [Wi-Fi Direct] をタップする
8. [詳細設定] をタップする
9. [Wi-Fi Direct] をタップする
10. 接続する機器を選ぶ
11. 画面の案内に従って設定する

Wi-Fi 接続を ON / OFF する

Wi-Fi への接続を完了したあと、一時的に Wi-Fi 接続を停止したいときは、以下の手順で操作してください。

1. ステータスバーを下向きにスワイプする
2. [インターネット] をタップする
3. Wi-Fi のスイッチを操作し ON/OFF を設定する (青色 = ON、灰色 = OFF)



メモ

機内モードを ON にすると自動的に Wi-Fi 接続が OFF になりますが、機内モードを ON にしたまま Wi-Fi 接続を ON に戻すこともできます。

Wi-Fi アクセスポイントとして使用する (テザリング)

モバイルネットワークへの接続が有効な場合、を利用し、Wi-Fi、Bluetooth 経由で他のデバイスにネットワーク環境を共有することをテザリングと呼びます。



注意

テザリング機能は NTT ドコモのモバイルデータ通信使用時のみ利用可能です。KDDI のモバイルデータ通信でのテザリングは非サポートとなります。

1. ホーム画面で  をタップする
2. [ネットワークとインターネット] をタップする
3. [アクセスポイントとテザリング] をタップする
4. [Wi-Fi アクセスポイント] をタップする
5. [Wi-Fi アクセスポイントを使用する] をタップして ON (青) にする
6. 必要に応じてアクセスポイント名などを変更する

Wi-Fi アクセスポイントとしての使用を停止する / 再開する

1. ステータスバーを下向きに 1 回スワイプする
2. [アクセスポイント] をタップして ON/OFF を設定する (水色 = ON、灰色 = OFF)

Bluetooth

Bluetooth で接続する

1. Bluetooth で接続する機器をペアリングモードに設定する
2. ホーム画面で  をタップする
3. [接続設定] をタップする
4. [+新しいデバイスとペア設定する] をタップする
5. [使用可能なデバイス] からペアリングする機器を選ぶ
6. 画面の案内に従って設定する

Bluetooth 接続を停止する／再開する／削除する

1. ホーム画面で  をタップする
2. [接続設定] をタップする
3. Bluetooth 接続している機器の  をタップする
4. Bluetooth 接続を停止する場合は [接続を解除] をタップする
5. Bluetooth 接続を再開する場合は [接続] をタップする
6. ペア設定を解除する場合は [削除] をタップする

Bluetooth 接続を ON / OFF する

Bluetooth で接続した機器を使用したあとや再度使用するときは、以下の手順で操作してください。

1. ステータスバーを下向きにスワイプする
2. Bluetooth (若しくは接続している Bluetooth デバイス名が表示) をタップして ON/OFF を設定する (水色 = ON、灰色 = OFF)



メモ

機内モードを ON にすると自動的に Bluetooth 接続が OFF になりますが、機内モードを ON にしたまま Bluetooth 接続を ON に戻すこともできます。Bluetooth 接続を使用していないときは、OFF にすることをおすすめします。バッテリー容量を節約できます。

他の機器にインターネット接続を提供する（Bluetooth テザリング）



注意

テザリング機能は NTT ドコモのモバイルデータ通信使用時のみ利用可能です。KDDI のモバイルデータ通信でのテザリングは非サポートとなります。



メモ

- ・ 接続している機器の仕様や通信契約の内容によって、モバイルネットワーク接続を使用できない場合があります。

Bluetooth 接続している機器をインターネットに接続できるようにするには、以下の手順で操作してください。

1. ホーム画面で  をタップする
2. [ネットワークとインターネット] をタップする
3. [アクセスポイントとテザリング] をタップする
4. [Bluetooth テザリング] のスイッチをタップして ON（青）にする

機内モードを ON / OFF する

機内モードを ON にすると、モバイルデータ通信、Wi-Fi 接続、Bluetooth 接続がすべて OFF になります。機内モードは、飛行機の離着陸時のほか、電池を節約したいとき、着信やメール受信の通知などを一時的に停止したいときなどに便利な機能です。

1. ステータスバーを下向きに 1 回スワイプする
2. [機内モード] をタップして ON/OFF を設定する（水色 = ON、灰色 = OFF）



メモ

機内モードを ON にしたままでも、Wi-Fi 接続と Bluetooth 接続を ON にすることができます。

Wi-Fi 接続を ON にする方法は「Wi-Fi 接続を ON / OFF する」（p. 35）を、Bluetooth 接続を ON にする方法は「Bluetooth 接続を ON / OFF する」（p.36）参照してください。

USB

パソコンに USB 接続する

本製品で撮影した写真や動画などをパソコンから操作できるようにするには、以下の手順で操作してください。

1. 本製品右側面にある USB2.0(Type-C ™ 形状) ポートのカバーを開ける
2. USB ケーブルで USB2.0(Type-C ™ 形状) ポートにパソコンを接続する
3. ホーム画面で  をタップする
4. [接続設定] をタップする
5. [USB] をタップする
6. [ファイル転送] をタップする

パソコンのフォルダーウィンドウに、外部ストレージ「LZ-AA10MC」として表示されるようになります。

本製品に microSD カードを装着している場合は、microSD カードの内容も表示されます。パソコンのフォルダーウィンドウで、パソコンや microSD カードへのファイルのコピーなどができます。



重要

- ・ USB ケーブルをいったん抜いて接続しなおすと、USB ケーブルから充電する設定に戻ってしまうため、パソコンの外部ストレージとして本製品が認識されなくなります。
USB ケーブルを抜き差しした場合は、上記の手順で設定し直してください。



注意

- ・ USB ケーブルを外したあとはカバーをしっかりと閉じてください。カバーが開いていたり隙間があると、塵埃や水分が侵入し、本製品が故障する原因となります。

パソコンにインターネット接続を提供する（USB テザリング）



注意

- テザリング機能は NTT ドコモのモバイルデータ通信使用時のみ利用可能です。KDDI のモバイルデータ通信でのテザリングは非サポートとなります。



メモ

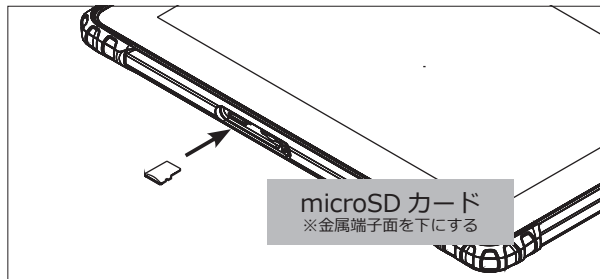
- ・ 接続しているパソコンの仕様や通信契約の内容によって、モバイルネットワーク接続を使用できない場合があります。

USB 接続しているパソコンをインターネットに接続できるようにするには、以下の手順で操作してください。

1. ホーム画面で  をタップする
2. [ネットワークとインターネット] をタップする
3. [アクセスポイントとテザリング] をタップする
4. [USB テザリング] のスイッチをタップして ON（青）にする

microSD カード

1. 本製品天面にあるカードスロットカバーを開ける
2. microSD カードをカードスロットに装着する



3. カードスロットカバーを閉じる



注意

カードスロットカバーはしっかりと閉じてください。カバーが開いていた
り隙間があると、塵埃や水分が侵入し、本製品が故障する原因となります。



- ・ 本製品とパソコンを USB 接続すると、本製品で撮影した写真や動画な
どを microSD カードにコピーしたり、microSD カードに保存されて
いる写真や動画などを本製品にコピーしたりする操作を簡単に行うこ
とができます。詳しくは「パソコンに USB 接続する」(p. 38) を参
照してください。

8. 設定

設定アプリでできること

ネットワークとインターネット

Wi-Fi やモバイルデータ通信に関する設定、アクセスポイントやテザリングの設定など

接続設定

Bluetooth 接続や USB 接続の設定、キャストの設定、プリンターなどの外部機器との接続に関する設定

アプリ

アプリごとの使用時間の確認、アプリの管理権限の設定、デフォルトアプリの設定。など

通知

アプリの通知、通知履歴の表示、サイレントモードの設定、ランプ点滅による通知。など

バッテリー

バッテリーセーバーに関する設定、バッテリーの充電保護の設定など

ストレージ

内部ストレージと microSD カードの空き容量の確認、ストレージ内のファイルの移動や複製など

音とバイブレーション

サイレントモードに関する設定、通知音やアラーム音、タッチ操作時の音とバイブレーションの設定など

ディスプレイ

グローブモードの設定、画面の明るさや自動消灯に関する設定、フォントサイズ、画面の自動回転などの設定

壁紙

ホーム画面、ロック画面での設定。

ユーザー補助

テキスト読み上げや表示の拡大などのユーザー補助機能に関する設定、画面操作に関する設定など

セキュリティとプライバシー

画面ロックの設定、アプリのセキュリティ、デバイスのロック解除、アカウントのセキュリティ、デバイスを探す、システムとアップデート、プライバシー管理、プライバシーダッシュボード、プライベートスペース

位置情報

位置情報の利用許可、収集や保存に関する設定など

安全性と緊急情報

医療に関する情報、緊急連絡先、緊急 SOS、災害情報など

パスワード、パスキー、アカウント

アカウントの追加、データ同期の設定など

Digital Wellbeing と保護者による利用制限

アプリタイマーなどの設定、保護者によるコンテンツ利用制限などの設定

Google

Google アプリの設定、バックアップなどの Google サービスに関する設定など

DuraSpeed

DuraSpeed（アプリのパフォーマンスを向上させるための管理アプリ）の ON / OFF

Scheduled

本製品の自動 ON / OFF /再起動などの設定

システム

言語の設定、キーボードや音声入力の設定、日付と時刻の基準の設定、バックアップ、リセットなど

タブレット情報

緊急時のための所有者情報の設定、IP アドレス、Wi-Fi MAC アドレス、Bluetooth アドレスの確認など

プライバシー

パスワード入力に関する設定など

セキュリティ

画面ロックの設定、Google Play プロテクトによるスキャンの実行結果の確認など

画面ロックを設定する

画面ロックを設定すると、電源を OFF したときやスリープモードに移行したときに画面がロックされます。

ロックの解除方法を適切に設定すると、不正アクセスの防止に役立ちます。

1. ホーム画面で  をタップする
2. [セキュリティとプライバシー] をタップする
3. [画面ロックを設定] をタップする
4. ロック解除の方法を選ぶ

ロックの解除方法は以下の 3 種類です。

パターン : 画面上に表示された点をつないで、図形を描きます。

PIN : 4 桁以上の数字を入力します。

パスワード : 4 文字以上の英数字を入力します。



メモ

・ロックの解除方法として[なし]や[スワイプ]を選ぶこともできますが、その場合は不正アクセス防止には役立ちません。

5. 画面の案内に従ってパスワード / PIN / パターンを登録する
6. ロック画面に表示する通知内容を選び [完了] をタップする

画面ロックを解除するには

画面を上からスワイプしてロック解除画面を表示させたあと、パスワード / PIN / パターンを入力してください。

スリープモードをカスタマイズする

スリープモードとは画面を消灯して電力消費を少なくするモードです。電源 OFF では、すべてのアプリを終了したあと本製品の電源を切りますが、スリープモードに移行した状態では、アプリを起動したまま画面を消灯します。スリープモードを解除したときには、スリープモードに移行する前の状態（アプリなどが起動している状態）に復帰することができます。



重要

スリープモード中も少量の電力を消費します。スリープモード中に電池が切れると保存していないデータが失われます。

長期間にわたって本製品を使用しない場合は、スリープモードにせず電源を OFF にすることをおすすめします。



メモ

・電源ボタンを短く押すと手動でスリープモードに移行できます。

スリープモードに自動で移行するまでの時間を設定する

1. ホーム画面で  をタップする
2. [ディスプレイ] をタップする
3. [画面消灯] をタップする
4. 本製品を操作しなくなったあとスリープモードに移行するまでの時間を選びます。
Never を選択すると自動的にスリープモードには移行しなくなります。

タップ操作でスリープモードを解除できるように設定する

1. ホーム画面で  をタップする
 2. [ディスプレイ] をタップする
- [Double-click to brighten the screen] のスイッチをタップして ON（青）にする



メモ

・この設定をしているときは、ディスプレイを 2 回続けてタップするか、電源ボタンを短く押すと、スリープモードを解除できます。

音に関するカスタマイズ

1. ホーム画面で  をタップする
2. [音とバイブレーション] をタップする
3. 画面の案内に従って設定する

以下のような設定ができます。

- 音楽などの再生音の音量
- アラームの音量とメロディ
- 通知の音量とメロディ
- サイレントモード
- 画面ロック音
- 充電開始時の音とバイブレーション
- タッチ操作音とバイブレーション

サイレントモードをカスタマイズする

サイレントモードには、特定の相手からの着信のみ許可するなど、通知範囲を詳細に設定することができます。サイレントモードを ON にするとバイブレーションも OFF になります。

1. ホーム画面で  をタップする
2. [音とバイブレーション] をタップする
3. [サイレントモード] をタップする

4. 画面の案内に従って設定する

以下のような設定ができます。

- サイレントモードの割り込み設定 (人物、アプリ、アラーム、その他)
- スケジュール設定
- クイック設定の持続時間

画面に関するカスタマイズ

1. ホーム画面で  をタップする
2. [ディスプレイ] をタップする
3. 画面の案内に従って設定する
以下のような設定ができます。
Glove mode (グローブモード)
Double-click to brighten the screen (タップ操作でスリープモードを解除)
ランプ (充電ランプ、カメラランプの動作設定)
明るさのレベル
明るさの自動調節
ロック画面
画面消灯
ダークモード
表示サイズとテキスト
ステータスバーを隠す
ナビゲーションバーを隠す
夜間モード
カラー
色のコントラスト
画面の自動回転
スクリーンセーバー
指を離してスリープ状態から復帰

手袋をつけたまま操作できるように設定する (グローブモード)

グローブモード (高感度モード) を ON にすると、手袋をつけたままで本製品を操作することができます。

1. ホーム画面で  をタップする
2. [ディスプレイ] をタップする
3. [Gloves mode] のスイッチをタップして ON (青) にする



メモ

・素手や濡れた手で操作するときはグローブモードを OFF にして使用してください。

ユーザー補助設定

ユーザー補助設定には、小さな文字が見えづらい方、目が疲れている方、視力の弱い方、色の見え方に特性がある方、特殊な環境で使用する方、身体が不自由な方などが、本製品を操作しやすくするためのさまざまな設定が用意されています。

1. ホーム画面で  をタップする
2. [ユーザー補助] をタップする
3. 画面の案内に従って設定する

バッテリーセーバーをカスタマイズする

バッテリーセーバー機能を有効にすると、消費電力を下げるためダークモードが ON になり、バックグラウンドでの動作が制限されます。そのため、通知が届くのが遅れる場合があります。

1. ホーム画面で  をタップする
2. [バッテリー] をタップする
3. [バッテリーセーバー] をタップする
4. 画面の案内に従って設定する
以下の設定ができます。
 - スケジュールの設定
 - 電池残量が 90% 以上になったらバッテリーセーバーを自動的に OFF にする

ファンクションキー（[F1] [F2] [F3]）に機能／アプリを割り当てる

よく使う機能やアプリをファンクションキーに割り当てておくと、いつでもワンタッチで起動することができて便利です。

1. ホーム画面で  をタップする
2. [システム] をタップする
3. [詳細設定] をタップする
4. [Key map] をタップする
5. 機能を割り当てるファンクションキーを選ぶ
6. 機能を割り当てる場合は割り当てる機能を選ぶ
機能を割り当てない（すでに割り当ててある機能を解除する）場合は [Disable] をタップする

ファンクションキーに割り当てた機能／アプリを起動するには
ファンクションキーをタップしてください。

時刻合わせに使用する NTP サーバーのアドレスを設定する

本製品の内部時計の時刻合わせの際に時刻情報を問い合わせる NTP サーバのアドレスを指定します。

1. ホーム画面で  をタップする
2. [システム] をタップする
3. [日付と時刻] をタップする
4. [NTP Server] をタップする
5. アドレスを入力したあと [OK] をタップする

リセットする



注意

リセット（以下の操作）を行うと、Google アカウント、システムやアプリのデータと設定、ダウンロードしたアプリ、音楽、画像、他のユーザーデータなど、本製品内に保存したすべてのデータが消去されます。リセットを開始する前に、本製品内のデータを確認し、必要なデータを USB デバイスや microSD カードなどに保存してください。



重要

本製品の電池残量が 30%を下回っていると手順 6 を実行できないため、リセットできません。
以下の手順を開始する前に、十分に充電してください。

1. ホーム画面で  をタップする
2. [システム] をタップする
3. [リセットオプション] をタップする
4. [すべてのデータを消去（初期設定にリセット）] をタップする
5. 画面に表示された内容を確認し [すべてのデータを消去] をタップする

指定時刻に本製品を自動で ON / OFF / 再起動する

指定した日時に本製品を自動で電源 ON / OFF、再起動、スリープモード ON / OFF するように設定できます。

曜日を指定して毎週の動作を設定することもできます。

1. ホーム画面で  をタップする
2. [Scheduled] をタップする
3. 自動で行う操作のスイッチをタップして ON（青）にする
自動で行うことができる操作は以下の5種類です。

- power on : 本製品の電源を入れる
- power off : 本製品の電源を切る
- reboot : 本製品を再起動する
- wake up : スリープモードを解除する
- sleep : スリープモードに移行する

4. 自動で行う操作（ON にした操作）をタップする
5. [Time] をタップする
6. 時刻を設定する

午前中の「時」は外側に午後の「時」は内側に表示されています。指定する「時」をタップしてください。



「時」を選ぶと「分」を選ぶ時計が表示されます。指定する「分」をタップしてください。



7. [OK] をタップする
8. 実行する曜日を指定する場合は [Repeat] をタップする
9. 実行しない曜日をタップしてチェックマークを消してください。
10. [OK] をタップします
11. [DONE] をタップします。

9. アプリ

アプリを起動するには、アイコンまたはショートカットをタップします。



メモ

- ・ はじめてアプリを起動したときは、ログインや初期設定が必要な場合があります。画面に表示される説明をよく読みながら操作してください。
- ・ よく使うアプリをファンクションキーに割り当てると、他のアプリで操作しているときでもワンタッチでアプリを起動できて便利です。詳しくは「ファンクションキー（[F1] [F2] [F3]）に機能／アプリを割り当てる」（p. 46）を参照してください。
- ・ LZ-AA10MC/A3 モデルは、Android 標準のアプリしかインストールされていません。必要なアプリはお客様ご自身でご用意ください。

プリインストールされているアプリ

※モデルにより、搭載されているアプリに違いがありますのでご注意ください



設定 (LZ-AA10MC/A3G, LZ-AA10MC/A3 共通)

ネットワークやデバイスへの接続、言語やキーボードの設定、アカウントやセキュリティの設定など、本製品の使用に関する基本的な設定を行うためのアプリです。詳しくは「8. 設定」（p. 40）を参照してください。



Google メッセージ (LZ-AA10MC/A3G のみ)

テキストメッセージ（SMS、MMS）と多彩なツールを搭載したチャットを使用できるコミュニケーションアプリです。スマホやタブレットだけでなくパソコンとも通信できます。



Google カレンダー (LZ-AA10MC/A3G のみ)

Gmail で受信した予定を簡単にカレンダー登録できる機能を持つスケジュール管理アプリです。パソコンやスマホなど、他のデバイスから使用できるだけでなく他の人とスケジュールを共有することもできます。



Google Chrome (LZ-AA10MC/A3G のみ)

ウェブブラウザです。
Google 検索、Google 翻訳などを使用することができます。



カメラ (LZ-AA10MC/A3G,LZ-AA10MC/A3 共通)

静止画と動画を撮影することができるカメラアプリです。
詳しくは「10. カメラ」(p.52) を参照してください。



Google Play ストア (LZ-AA10MC/A3G のみ)

Android 公式ストアです。
膨大な数の有料または無料の Android アプリの中からお好みのアプリを探し、インストールすることができます。



Google (LZ-AA10MC/A3G のみ)

テキストデータの検索のほか、気象情報、株価検索、地図、電車の乗り換え案内、通貨換算、単位変換などの特殊機能を備えた検索エンジンです。



Google マップ (LZ-AA10MC/A3G のみ)

地図検索サービスです。
縮尺の調整により、世界地図から数 m 単位の地図まで表示することができます。
店舗や施設を検索する Google プレイスや、ルート検索機能などを備えています。



Gmail (LZ-AA10MC/A3G のみ)

Google が提供するメールサービスです。
メール送受信時の添付ファイルのウイルススキャン、外部から傍受されにくい構造など、信頼性の高いフリーメールです。



重要

- ・ 2 年間に渡って Gmail を使用しなかった場合は、Gmail 内の全データが削除されます。また、Google ドライブおよび Google フォトとの合計が契約ストレージ容量を超過している状態が 2 年間続くと、Google ドライブや Google フォトに保存されているコンテンツを含めたすべてのデータが削除されます。ご注意ください。(2021 年 8 月現在)



Google ドライブ (LZ-AA10MC/A3G のみ)

Google のクラウドストレージを使ったオンラインストレージサービスです。
Android 用には、オンラインストレージ上のファイルを編集するためのクライアントアプリも提供されています。



重要

2 年間に渡って Google ドライブを使用しなかった場合は、Google ドライブ内の全データが削除されます。また、Gmail および Google フォトとの合計が契約ストレージ容量を超過している状態が 2 年間続くと、Gmail や Google フォトに保存されているコンテンツを含めたすべてのデータが削除されます。ご注意ください。(2021 年 8 月現在)



Google フォト (LZ-AA10MC/A3G のみ)

写真および動画用クラウドストレージサービスです。
アップロード日ではなく、撮影日や作成日に基づいて時系列に整理されるので、共有フォルダを使用して思い出の写真を持ち寄る場合なども手間がかかりません。また、写真の撮影場所や被写体を自動判別し整理する機能があり、一連の写真からコラージュやアニメーションを作成することもできます。



重要

2 年間に渡って Google フォトを使用しなかった場合は、Google フォト内の全データが削除されます。また、Gmail および Google ドライブとの合計が契約ストレージ容量を超過している状態が 2 年間続くと、Gmail や Google ドライブに保存されているコンテンツを含めたすべてのデータが削除されます。ご注意ください。(2021 年 8 月現在)



YouTube (LZ-AA10MC/A3G のみ)

オンラインの動画共有プラットフォームです。
動画のアップロード、閲覧、評価、共有、プレイリストへの追加、コメント、チャンネル登録などができます。



YT Music (LZ-AA10MC/A3G のみ)

YouTube が提供する音楽配信サービスです。
無料プランと有料プランがあり、有料プランには、学割プランやファミリープランも用意されています。

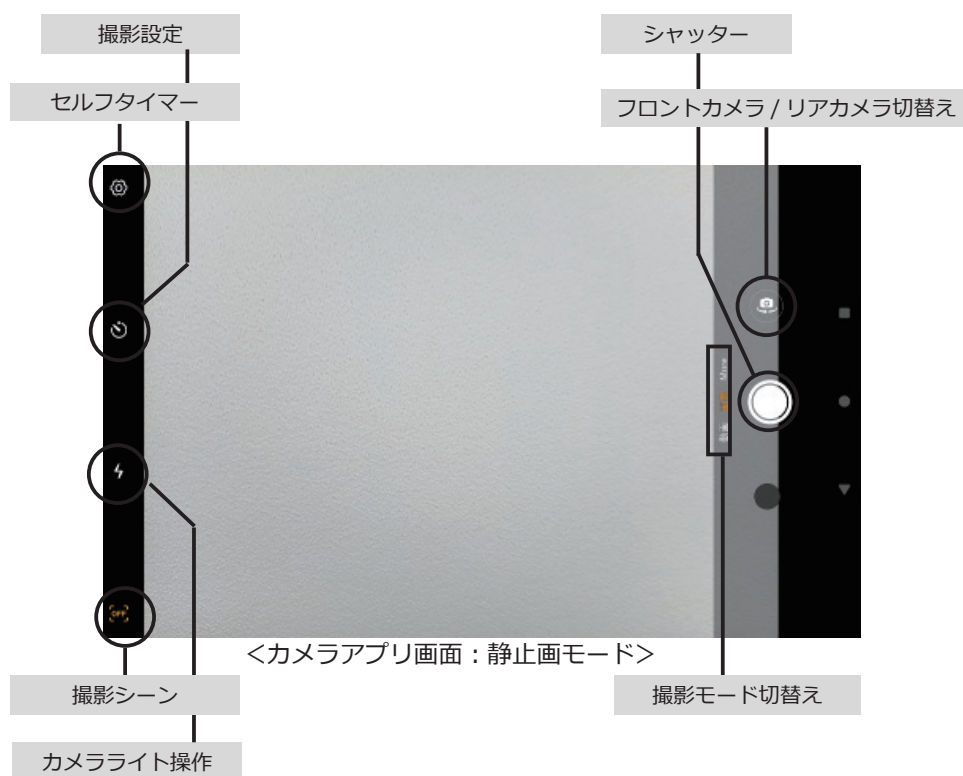
10. カメラ

カメラアプリ起動

ホーム画面で  をタップすることでカメラアプリが起動できます。タブレット PC に搭載されたカメラ、カメラライトを使用して、動画・静止画の撮影が可能です。

写真（静止画）を撮る

1. カメラアプリで撮影モードの「画像」をタップします。
2. 必要な設定を行います。

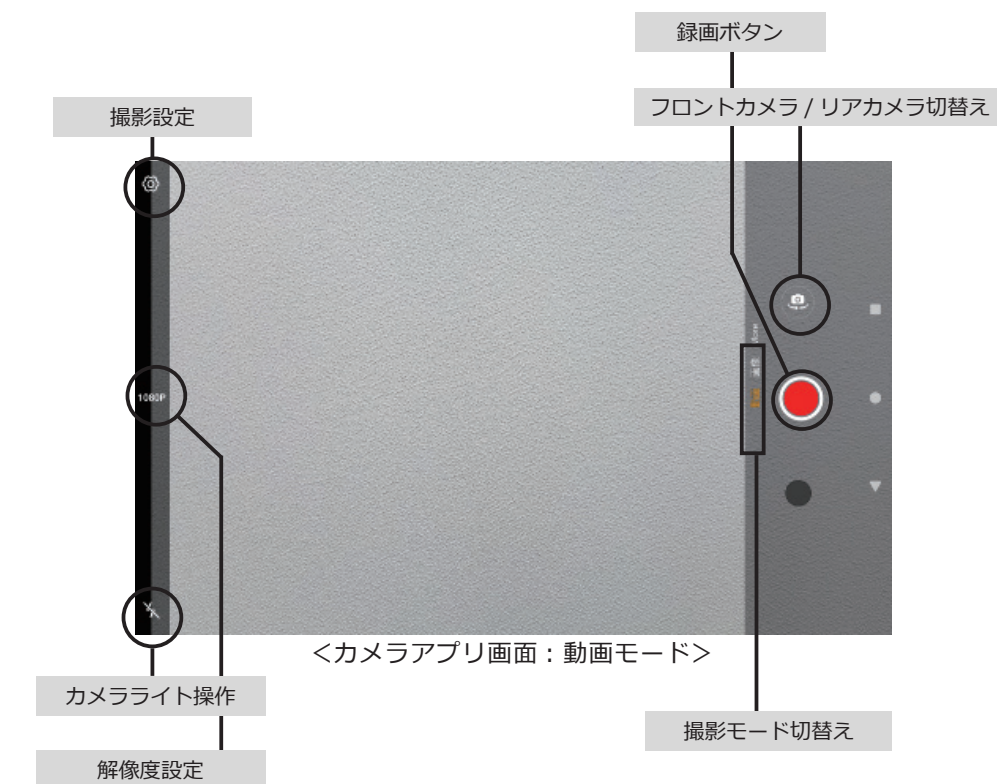


機能	説明
撮影設定	ISO、ホワイトバランスなど撮影に関する設定が可能です。
セルフタイマー	セルフタイマーの設定が可能です。
カメラライト操作	背面カメラライトの操作が可能です。
撮影シーン	撮影シーンの選択が可能です。
シャッター	静止画を撮影します。
フロントカメラ / リアカメラ切替え	撮影カメラをフロント / リアで切替えます。

3. シャッター  をタップします。

動画を撮る

1. カメラアプリで撮影モードの「動画」をタップします。
2. 必要な設定を行います。



機能	説明
撮影設定	ホワイトバランスやフリッカー防止など撮影に関する設定が可能です。
解像度設定	動画の解像度を設定できます。
カメラライト操作	背面カメラライトの操作が可能です。
フロントカメラ / リアカメラ切替え	撮影シーンの選択が可能です。
録画ボタン	録画を開始 / 停止します。

3. 撮影を開始するには 録画ボタン  をタップします。
4. 録画中に  をタップすると録画が停止し、動画ファイルを生成します。
-  をタップすると録画が一時停止します。

11. 屋外での利用に関して

防塵・防水性能について

本製品は、IP65 準拠の防塵・防水性能と、米国国防総省基準のテストに耐える耐衝撃・耐落下・耐振動性能により、アウトドアでの使用にも適しています。



注意

・本製品の耐衝撃・耐落下・耐振動性能と防塵・防水性能は無破損や無故障を保証するものではありません。



メモ

・IP65 は、塵の入りにくさと水の入りにくさの性能（JIS 保護等級）を表しています。
防塵性能 6 は完全な防塵（塵埃が侵入しない）性能を、防水性能 5 は防噴流（あらゆる方向からの水の直接噴流によって悪影響を受けない）性能を、それぞれ表しています。

以下の注意事項を守って正しくご使用ください。

カバーをしっかりと閉じる

本製品右側面にある USB2.0(Type-C™形状)ポートのカバーと、本製品天面にあるカードスロットカバーをしっかりと閉じてください。カバーが開いていると、塵埃や水分が侵入し、本製品が故障する原因となります。

充電器の水濡れに注意する

充電器は防水仕様ではありません。充電器に水がかかると、充電器が破損したり、発火の原因となりますので十分に注意してください。

水滴がかかる場所などでは USB 接続をしない

粉塵の多い場所、水滴がかかる場所、湿度の高い場所では、USB2.0(Type-C™形状)ポートに充電器やその他の機器を接続しないでください。USB2.0(Type-C™形状)ポートから塵埃や水分が侵入し本製品が故障する原因となります。

屋外で使用するときの便利な機能

手袋をしたままで操作するとき／濡れた手で操作するとき

手袋をしたままで操作するときはグローブモードに設定してください。

濡れた手で操作するときはグローブモードを解除してください。

詳しくは「手袋をつけたまま操作できるように設定する（グローブモード）」(p.45)を参照してください。

電力消費を抑えたいとき

バッテリーセーバーを ON にすると消費電力を減らすことができます。

バッテリーセーバーを ON にするには、ステータスバーを下向きにスワイプし  をタップしてください。

バッテリーセーバーのカスタマイズについては「バッテリーセーバーをカスタマイズする」(p. 46)を参照してください。

懐中電灯が必要なとき

カメラ撮影用のライトを懐中電灯として使用できます。

ライトを ON にするには、ステータスバーを下向きに 2 回スワイプし  をタップしてください。

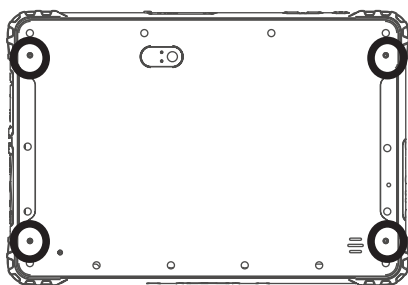
ハンドストラップを取り付ける

付属のハンドストラップを取り付けると落下防止に役立ちます。

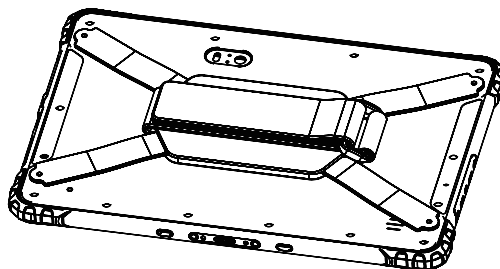
必ず付属のネジを使用し、推奨トルク値 (0.22N・m) で留めてください。

1. 安定した台にやわらかい布などを敷き画面を下に向けてタブレットを載せる
2. 本製品の上にハンドストラップを載せ、推奨トルク値でネジどめします。

ネジ取付け箇所



取付けイメージ



12. トラブルシューティング

本製品の使用中にトラブルが発生した場合は、以下の対処方法を試してみてください。それでもトラブルが解決しない場合は、テクニカルサポートまでお問い合わせください。

電源が入らない

確認事項	原因と対処
電源ボタンを短く押していませんか？	・ 電源ボタンを 3 秒以上を目処に長く押し続けてください。
充電はされていますか？	・ 『クイックガイド』を参照して充電してください。
動作環境温度の範囲を超えていませんか？	・ 動作環境温度の範囲を超えていると保護機能が働き本製品の電源が入らない場合があります。 動作環境温度の範囲内の場所に移動してください。 動作環境温度については「製品を正しく使用するために」(p. 11) を参照してください。
上記の対処をしても解決しませんか？	・ 本製品に接続している機器と microSD カードをすべて取り外したあと、再度上記の対処をしてみてください。

電源が切れない

確認事項	原因と対処
電源ボタンを短く押していませんか？	・ 電源ボタンを 3 秒以上押し続けると画面上にメニューが表示されますので、[電源を切る] をタップしてください。
上記の対処をしても解決しませんか？	・ 本製品に接続している機器と microSD カードをすべて取り外したあと、再度上記の対処をしてみてください。 ・ 電源ボタンを 10 秒以上押し続けて、強制再起動をしてみてください。 ・ 電源ボタンの操作で電源 OFF や再起動ができない場合は、リセットボタンを押してください。リセットボタンについては「2. 各部の名称」(p. 17) または『クイックガイド』を参照してください。

充電ができない

確認事項	原因と対処
充電器は正しく接続されていますか？	・ 本製品の右側面にある USB2.0(Type-C ™形状) ポートに充電器のケーブルをしっかりと接続し、コンセントに充電器のコードをしっかりと接続してください。
動作環境温度の範囲を超えていませんか？ (充電ランプが赤色に点滅していませんか？)	・ 動作環境温度の範囲を超えていると充電制限機能が働き充電ができません。 動作環境温度の範囲内の場所に移動してください。 動作環境温度については「製品を正しく使用するために」(p. 11) を参照してください。

充電ができない(つづき)

確認事項	原因と対処
電池残量が 50%を超えていますか？	・ 電池残量が 50%を超えている場合は、バッテリーの健康と充電保護の設定内容により充電が始まらない場合があります。
バッテリーの健康と充電保護が設定されていませんか？	・ 出荷時状態ではバッテリーの健康と充電保護が中程度充電保護に設定されています。この状態では 80%で充電が停止し、AC アダプタを挿抜しても 50%を下回るまで再充電されません。 充電しない場合は、この設定を OFF して再充電が開始されるか確認してください。

画面に何も表示されない／画面表示が消えた

確認事項	原因と対処
しばらくの間本製品の操作を中断していましたか？	・ 操作しない状態でしばらく時間が経ったためにスリープモードに移行した可能性があります。スリープモード中は画面表示が消え、タップなどの操作も認識されなくなります。 電源ボタンを押してスリープモードを解除してください。
充電はされていますか？	・ 電池が切れると電源が OFF になります。 『クイックガイド』を参照して充電してください。 ※本製品の使用中やスリープモード中に電池が切れると強制的にシャットダウンされ、保存していないデータは失われます。
動作環境温度の範囲を超えていますか？	・ 動作環境温度の範囲を超えていると保護機能が働き本製品の電源が OFF になる場合があります。 動作環境温度については「製品を正しく使用するために」(p. 11)を参照してください。 動作環境温度の範囲内の場所に移動し電源を ON にしてください。

画面が暗い／画面が明るくならない

確認事項	原因と対処
画面の明るさを調整しましたか？	・ 「画面に関するカスタマイズ」(p. 45)を参照して画面の明るさを調整してください。
画面の明るさの自動調整を ON にしていますか？	・ 画面の明るさの自動調節を ON にしていると周囲の明るさに応じて画面の明るさが自動的に変わります。 「画面に関するカスタマイズ」(p. 45)を参照して明るさの自動調整を OFF にしてください。

タッチパネルが反応しない／操作したとおりに動作しない

確認事項	原因と対処
手袋をしていませんか？	・ 「手袋をつけたまま操作できるように設定する(グローブモード)」(p. 45)を参照してグローブモードに設定してください。

タッチパネルが反応しない／操作したとおりに動作しない(つづき)

確認事項	原因と対処
手が濡れていませんか？	・「手袋をつけたまま操作できるように設定する（グローブモード）」(p. 45) を参照してグローブモードを解除してください。
上記の対処をしても解決しませんか？	・「電源を切る」(p. 24) を参照して電源を OFF にしたあと、しばらくしてから電源を ON にしてください。 ・「再起動する」(p. 24) を参照して再起動してください。 ・電源ボタンの操作で電源が OFF にならない場合や再起動できない場合は、リセットボタンを押してください。リセットボタンについては「2. 各部の名称」(p. 17) または『クイックガイド』を参照してください。

タッチパネルの反応が鈍い／動作が遅い

確認事項	原因と対処
たくさんのアプリが起動したままになっていませんか？	・ナビゲーションバーの■をタップして起動中のアプリを確認し、使い終わっているアプリを終了してください。詳しくは「ナビゲーションバー」(p. 25) を参照してください。

Bluetooth で接続できない

確認事項	原因と対処
Bluetooth 接続は ON になっていますか？	・ステータスバーに  (Bluetooth アイコン) が表示されていない場合は、Bluetooth 接続が OFF になっていません。 - ステータスバーを下向きにスワイプしてクイック設定パネルを表示し、 をタップして Bluetooth 接続を ON(青) にしてください。
機内モードが ON になっていませんか？	・ステータスバーに  (機内モードアイコン) が表示されている場合は、機内モードが ON になっています。 - 機内モードを ON にすると、自動的に Bluetooth 接続が OFF になります。 - ステータスバーを下向きにスワイプしてクイック設定パネルを表示し、 をタップして Bluetooth 接続を ON(青) にしてください。 - または、 をタップして機内モードを OFF (灰白色) にしてください。
Bluetooth で接続する機器との距離が離れすぎていませんか？	・10m 以内の距離まで近づいてください。 ・接続する機器との間に壁や大きな障害物がないようにしてください。

USB 接続しているパソコンから、本製品内の画像やファイルを読み出せない

確認事項	原因と対処
USB 接続の設定をしましたか？	・「パソコンに USB 接続する」(p. 38) を参照して USB 経由でファイルを操作できるように設定してください。
USB ケーブルの抜き差しをしましたか？	・ USB ケーブルを接続しなおすと USB ケーブルから充電する設定に戻ってしまうため、パソコンの外部ストレージとして本製品が認識されません。「パソコンに USB 接続する」(p. 38) を参照して再度 USB 経由でファイルを操作できるように設定してください。

microSD カードを使用できない

／ microSD カードにデータをコピーできない／ microSD カード内のデータを読み出せない

確認事項	原因と対処
microSD カードは正しく挿入されていますか？	・「microSD カード」(p. 39) を参照して microSD カードを正しく装着し直してください。
本製品とパソコンは USB ケーブルで正しく接続されていますか？	・「パソコンに USB 接続する」(p. 38) を参照してパソコンと本製品を接続してください。

音が出ない

確認事項	原因と対処
サイレントモードは ON になっていませんか？	・ステータスバーに  (サイレントモードアイコン) が表示されている場合は、サイレントモードが ON になっています。ステータスバーを下向きにスワイプしてクイック設定パネルを表示し、  をタップしてサイレントモードを OFF (灰白色) にしてください。
音量が小さく設定されていませんか？	・電源ボタンの横にある音量ボタンで音量を調節してください。

音声入力がうまくいかない

確認事項	原因と対処
言語の設定は正しいですか？	・「音声入力の言語を変更する」(p. 31) を参照して言語を正しく設定してください。
インターネットに接続していますか？	・Wi-Fi またはモバイルデータ通信が ON でないと音声入力を使用できません。ステータスバーを下向きにスワイプしてクイック設定パネルを表示し、  をタップして Wi-Fi 接続を ON (青) にしてください。 または、  をタップしてモバイルデータ通信を ON (青) にしてください。

音声入力がうまくいかない（つづき）

確認事項	原因と対処
マイクをふさいでいませんか？	マイクは本製品の背面の左下方にある小さな穴です。これをふさいでしまうと正しく音声入力できません。マイクの位置については「2. 各部の名称」(p. 17) または『クイックガイド』を参照してください。

日付や時刻がずれている

確認事項	原因と対処
地域の設定は正しいですか？	ホーム画面の  → [システム] → [日付と時刻] の順にタップし、[言語 / 地域のデフォルトを使用する] のスイッチを ON (青) にしてください。
NTP サーバーの設定は正しいですか？	「時刻合わせに使用する NTP サーバーのアドレスを設定する」(p. 47) を参照して NTP サーバーのアドレスを確認してください。
勤務先などのネットワークを使用していますか？	ファイアウォールで守られているネットワークからは、本製品に設定した NTP サーバーに接続できない場合があります。詳しくはネットワークの管理者にご相談ください。

位置情報がずれている

確認事項	原因と対処
機内モードが ON になっていませんか？	機内モードを ON にするとモバイル通信が OFF になるため、GPS の精度が低くなる場合があります。ステータスバーを下向きにスワイプしてクイック設定パネルを表示し、 をタップして機内モードを OFF (灰白色) にしてください。
バッテリーセーバーが ON になっていませんか？	バッテリーモードのカスタマイズによって GPS 機能が OFF になっている可能性があります。ステータスバーを下向きにスワイプしてクイック設定パネルを表示し、 をタップしてバッテリーセーバーを OFF (灰白色) にしてください。
モバイルデータ通信は ON になっていますか？	モバイルデータ通信を OFF にすると GPS の精度が低くなる場合があります。ステータスバーを下向きにスワイプしてクイック設定パネルを表示し、 をタップしてモバイルデータ通信を ON (青) にしてください。

位置情報がずれている (つづき)

確認事項	原因と対処
モバイルネットワークの電波が弱い か、圏外ではありませんか？	・ 接続中のモバイルネットワークの電波が弱いとステータスバーに表示されている  (モバイルデータ通信アイコン) の白い部分が小さく表示されます。(電波が弱いときのアイコン表示については「ステータスバー」(p. 26) を参照してください。) ・ モバイルネットワークの電波が弱い場所や圏外ではGPSの精度が低くなる場合があります。電波の強い場所へ移動してください。 ・ 以下のような場所では、位置情報の誤差が大きくなる場合があります。 ・ 建物の中 ・ 自動車や電車などの乗り物の中 ・ トンネルの中 ・ 高架下 ・ 地下街 ・ 高層ビル街 ・ 山間部

13. 仕様

画面	画面サイズ：10.1 インチワイド（16:10） IPS 液晶パネル
	解像度：1920 × 1200（WUXGA） 輝度：500cd/㎡
タッチパネル	静電容量方式（10 ポイントマルチタッチ） ※モード切替有り（グローブモード / 通常モード）
OS	LZ-AA10MC/A3G：Android™ 15 ※ GMS 認証（GooglePlay™ ストア対応） LZ-AA10MC/A3：Android™ 15 ※（GooglePlay™ ストア非対応）
CPU	MediaTek MTK8781（最大 2.2GHz × 2 コア+最大 2.0GHz × 6 コア）
メモリ	8GB
ストレージ	128GB eMMC
インターフェース	USB2.0(Type-C™ 形状) × 1
	USB2.0(Type A 形状) × 1
	microSD カードスロット × 1（SDXC：最大 1TB）
	ヘッドセットミニジャック × 1
	nano SIM カードスロット × 1
無線 LAN	IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax 準拠（2.4GHz/5GHz/6GHz）
	※ 6GHz は IEEE802.11ax のみ
	※ 5GHz 帯（W52/W53）および 6GHz 帯（LPI）は屋内利用に限る
無線 WAN	NTT ドコモ LTE、KDDI LTE 対応（nano SIM） ※キャリア契約、SIM は、お客様にてご用意ください ※全ての SIM で動作を保証するものではありません。
	対応周波数：LTE：B1/3/18/19/26/28
	通信速度：300Mbps（下り）、150Mbps（上り） ※通信速度は、送受信時の技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません
	※ベストエフォート方式による提供となり、実際の通信速度は、通信環境やネットワークの混雑状況に応じて変化します
	※音声非サポート
Bluetooth	Bluetooth 5.3（Class1）
位置測位	GPS、GLONASS、QZSS（みちびき）
センサー	加速度センサー、照度センサー、地磁気センサー、ジャイロセンサー
カメラ	800 万画素 CMOS カメラ（フロント）、3200 万画素 CMOS カメラ（リア）
マイク	内蔵 × 1
スピーカー	1W × 1（モノラル）
動作ランプ	充電ランプ、フロントカメラランプ
電源	Type-C™ Power Delivery 9V/20W 対応の正規認証品の AC アダプタにて給電可能
	※本製品に AC アダプターは添付されていません。
消費電力	約 18W（最大）
バッテリー	3.8V、9200mAh（リチウムイオン）
駆動時間	約 14.5 時間（JEITA2.0）
充電時間	約 3 時間（電源オフ時）
	※バッテリー充電時間は、動作環境により変動します
	※完全放電したバッテリーでは、充電完了まで時間がかかる場合があります
耐環境性能	防塵・防滴：IP65（全面）
	落下：1.2m 落下試験実施（動作時） MIL-STD-810G 準拠
使用環境条件	温度：（バッテリー稼働時）-20 ～ 50℃、（AC アダプター接続時）0 ～ 40℃
	湿度：0 ～ 95%（結露無きこと）
質量	約 780g
外形寸法	幅 268.0 × 高さ 183.6 × 厚さ 13.3 mm

※ USB Type-C and USB-C are trademarks of USB Implementers Forum
※その他、本書に記載されている商品名 / 社名などは一般に商標ならびに登録商標です。

Logitec 堅牢タブレット・ユーザーズマニュアル
2026 年 9 月 第 2 版 ユーザーズマニュアル LZ-AA10MC Manual V02
製造元：ロジテック INA ソリューションズ株式会社

66003214